

平成21年度 第2回仙台市公共交通利用促進協議会

第3回 モビリティ・マネジメント分科会 議事要旨

日時：平成22年3月19日（金）15:30～17:00

仙台市役所 上杉分庁舎6階第1会議室

担当		所 属	役職・氏名
協議会	分科会		
委員		社団法人宮城県バス協会	代理 課長 新田 誠 (専務理事 北村 治)
	委員	社団法人宮城県バス協会業務課	課長 新田 誠
委員	委員	仙台商工会議所経営相談部	次長 阿部 昌展
	委員	特定非営利活動法人 まちづくり政策フォーラム	欠 席 (理事 足立 千佳子)
委員		東日本旅客鉄道株式会社仙台支社総務部企画室企画課	課長 狩野 安則
委員	委員	宮城交通株式会社営業部	課長 本間 洋一
委員	委員	仙台市交通局総務部経営企画課	課長 佐藤 和美
委員	委員	仙台市交通局自動車部輸送課	代理 主幹 石川 英一 (課長 村上 修)
委員		仙台市交通局高速電車部営業課	欠 席 (課長 菅澤 勇)
	委員	愛子観光バス株式会社一般乗合事業部	欠 席 (課長 佐々木 柳治)
	委員	東北学院大学学生部学生課	欠 席 (課長 荒 高夫)
	委員	東北工業大学学生課	課長 谷口 正昭
	委員	東北大学教育・学生支援部学生支援課	課長 坂本 秀敬
	委員	東北大学財務部資産・調達管理課	欠 席 (課長 丸山 正彦)
	委員	宮城教育大学学生・就職主幹	欠 席 (課長 板垣 毅)
	委員	東北学院大学生生活協同組合	専務理事 細畑 敬子
	委員	東北工業大学生生活協同組合	欠 席 (専務理事 濱谷 崇)
	委員	東北大学生生活協同組合	室長 小野 塚一郎

	委員	宮城教育大学生生活協同組合	理事 田村 孝夫
委員		国土交通省東北地方整備局企画部広域計画課	代理 課長補佐 藤崎 哲也 (課長 北村 章)
委員		国土交通省東北地方整備局道路部道路計画第二課	課長 舟山 和重
委員	委員	国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所調査第二課	課長 松井 幸男
委員	委員	国土交通省東北運輸局企画観光部交通企画課	代理 専門官 佐藤 隆 (課長 日下 雄介)
委員		国土交通省東北運輸局自動車交通部旅客第一課	代理 課長補佐 菅原 克也 (課長 小野寺 亨)
委員	委員	宮城県企画部総合交通対策課	代理 班長 鈴木 (課長 蘆武 清一)
委員		宮城県警察仙台市警察部庶務課	課長 植野 芳則
委員		宮城県警察本部交通部交通規制課	代理 係長 菅原 充 (課長 清野 光一)
委員	委員	仙台市企画市民局総合政策部総合計画課	代理 主任 唐牛 かずさ (課長 折田 裕幸)
委員		仙台市企画市民局市民生活部市民生活課	課長 小嶋 一利
	委員	仙台市企画市民局地域政策部区政課	欠席 (課長 鈴木 憲一)
委員	委員	仙台市環境局環境部環境企画課	欠席 (課長 川辺 直)
委員		仙台市建設局道路部道路計画課	課長 村上 貞則
委員		仙台市建設局道路部道路管理課	代理 主幹 千葉 幸喜 (課長 高橋 正志)
会長		仙台市都市整備局総合交通政策部	部長 岩崎 裕直
事務局	分科会長	仙台市都市整備局総合交通政策部公共交通推進課	課長 小林 法夫
事務局		仙台市都市整備局総合交通政策部公共交通推進課	主査 五十嵐 大
			主任 岩渕 伸
			技師 松井 健良

議事要旨

(1) 平成 21 年度事業の報告

- モビリティ・マネジメント分科会の活動報告【事務局】
- バスまつりについて【宮城県バス協会】
- 高速バスターミナル等について【宮城交通株】
- 駅バリアフリー施設整備について【東日本旅客鉄道株】
- 学都仙台 市バス（+地下鉄）フリーパスについて【交通局経営企画課】
- 新規P&Rについて【交通局高速電車部営業課】 ※欠席のため、事務局より説明
- レイニーバスの本格運行等について【交通局自動車部輸送課】
- バスロケ表示板の設置について【東北大学学生支援課】
- 高速バス共通フリーパス「東北おトクパス」実証実験【東北運輸局交通企画課】
- 仙台北部中核工業団地への公共交通（路線バス）運行【東北運輸局交通企画課】
- 環境啓発活動について【環境局環境企画課】

上記事項について各委員から説明がなされた。

(2) 平成 22 年度予定事業の説明

- 公共交通利用促進に向けた取り組み予定について【事務局】
- 東北工業大学スマートキャンパス計画【東北工業大学学生課】
- 宮城県渋滞対策プログラムの策定概要について【仙山河川国道事務所】
- 地域公共交通活性化・再生総合事業【東北運輸局交通企画課】

上記事項について各委員から説明がなされた。

(2) その他

【植野委員】

- 地下鉄は降雪時の利用者が特に多い。そのため、地下鉄駅と団地を結ぶシャトルバスがあれば、利用されるのではないかと。

【佐藤委員】

- 現在も各団地と鉄道駅を結ぶフィーダーバスを運行し、鉄道による大量輸送を図っている。

【船山委員】

- 市バス（+地下鉄）フリーパスが本格実施されるとのことであるが、学生に限定せずに料金を上げて一般にもフリーパスを販売してはどうか？

【佐藤委員】

- フリーパスを一般にも拡大することで、利用者を増やすことには繋がるが、それによる減収が大きく実施できない。

【小林分科会長】

- 平成 22 年度は仙台市総合交通戦略の策定が予定されており、せんだいスマート中期計画を作りたいと考えている。そのため、各主体の取り組みの予定を調査させて頂く。
- MIM 分科会は新年度の取り組み内容に合わせて、分科会の枠組みや人選などを検討させて頂く。
- 次回の協議会は新年度の取り組みを精査し、具体的な実施計画をとりまとめた上で 5 月頃に開催したいと考えている。